

和光市デジタルミュージアム紀要

第9号



目次

<資料紹介>

吹上遺跡確認調査出土土器について 鈴木一郎 p1

富士塚調査で気付いた盃状穴 野澤均 p9

和光市内富士塚の石造物について 大内一雄・田中由美 p15

<実績報告>

令和4（2022）年度 和光市埋蔵文化財調査年報 江口やよい p35



2024.3

和光市教育委員会

序文

和光市では郷土にゆかりのある貴重な文化財などを後世に伝え活用するために、これまで多くの方々から資料をご提供いただき、文化財保存庫に収蔵してまいりました。これらの収蔵物等を広く市民の皆様方にご紹介し、本市の歴史や文化をご理解いただくため、平成24年4月1日からWeb上で「和光市デジタルミュージアム『れきたま』」の配信を開始しました。『れきたま』の充実をさらに図るべく、和光市文化財保護行政の1年間の成果を取りまとめた「和光市デジタルミュージアム紀要」を創刊し、併せてWeb上での公開をしてから今号で第9号となりました。

今回は、資料紹介として和光市教育委員会が実施した富士塚の調査に伴い得られた知見を資料紹介として紹介したほか、令和4年度に市内で行った埋蔵文化財に関する調査を掲載いたしました。

有形・無形文化財、民俗的文化財など先人の残した文化財は、本市の貴重な財産であり、我々はそれを後世に残していく責任があります。また、このような文化財に関する研究の蓄積は、当市の歴史や文化財を学び理解していただく上で有効なものであると考えています。

最後になりましたが、本紀要の刊行にあたりまして日ごろからご指導いただいております埼玉県教育局市町村支援部文化資源課、和光市文化財保護委員会委員各位、また、公私ともご多用の中、様々なご教示・ご高配を賜りました関係者の皆様に心より厚く御礼申し上げます、あいさつといたします。

令和6年3月
和光市教育委員会
教育長 石川 毅

